

信州大学医学部附属病院 救急科に
 通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
 当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年1月7日

「偶発性低体温症に対する体外式膜型人工肺(ECMO)の有用性についての学会主導多施設共同前向き観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
 この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4595
研究課題名	偶発性低体温症に対する体外式膜型人工肺(ECMO)の有用性についての学会主導多施設共同前向き観察研究
所属(診療科等)	救急科
研究責任者(職名)	新田憲市(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	偶発性低体温症に対する体外式膜型人工肺(ECMO)の有用性を明らかにすることを目的とした研究で、将来の医療の進歩に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2020年1月7日から2022年3月31日の期間に当院で偶発性低体温症について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関への試料・情報の提供方法	Web登録により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、偶発性低体温症と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	旭川赤十字病院 救命救急センター 小林巖 名寄市立総合病院 救命救急センター 稲垣泰好 旭川医科大学病院 救命救急センター 高氏修平 北海道大学病院 救急科 早川峰司 北海道医療センター 救命救急センター 七戸康夫 市立札幌病院 救命救急センター 佐藤朝之、坂東敬介 帯広厚生病院 救命救急センター 山本修司 市立釧路総合病院 救命救急センター 其田 一 砂川市立病院 救命救急センター 富田明子 船橋市立医療センター 救命救急センター 角地祐幸 公立豊岡病院、但馬救命救急センター 松井大作

	岸和田徳洲会病院 救命救急センター 田田 藤枝市立総合病院 救命救急センター 三木靖雄 日本医科大学 救命救急センター 富永直樹 東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 松吉健夫 済生会千里病院 千里救命救急センター 伊藤裕介, 山田大輔
研究代表者	主任施設の名称: 旭川医科大学 研究責任者: 高氏修平
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 新田憲市(救急科・助教) 電話: 0263-37-3018

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である旭川医科大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。